# 中小企業が実践する脱炭素化の取組



当社は、東海道新幹線開業の前年に新幹線の顔を作る会社として創業しました。 打ち出し板金に代表される新幹線先頭構体や運転室内部品等の製造、更には半導体関連設備の 部品製造などを手掛けています。「社会に役立つ板金加工会社」という経営理念の下、事業活動を 通じて、脱炭素を含む「SDGs目標の達成」と「地域課題の解決」に貢献したいと考えています。



商号 株式会社 山下工業所 代表者 代表取締役 山下 竜登 創業 1963年9月 資本金 2,000万円 所在地 山口県 下松市 東海岸通り1-27 株主 大阪中小企業投資育成株式会社 ほか







当社では、①山口県事業を通じてCO2削減ロードマップを策定。 その後、②国際的な削減イニシアティブであるSBT規格を取得し、 その実効性担保に向けて、③サステナブル・リンク・ローンによる 資金調達を実施しました。

これらの取り組みを通じて、お取引先様からの 信頼獲得と持続可能な社会への貢献を 行いたいと考えています。 お取引先様からの 信頼獲得と持続可能な 社会への貢献



CO2削減目標達成率をベンチマークとする資金調達

- \* 達成率をベンチマークとすることで実効性を担保
- \*経済価値と環境価値の両立を図る



SBT規格 取得

#### 企業が策定する削減イニシアティブに賛同

- \*お取引先はじめステークホルダーの自社の取組を広く周知
- \*マスコミ媒体にも取り上げられた

CO2削減ロード マップ策定

#### 山口県事業を通じて削減に向けた道筋を作成

- \* 自社の排出源を特定し、効果的な削減施策を定量的に把握ができた
- \*ロードマップを削減効果とコストとで整理することで優先順位付けが明確となった

### 脱炭素への取り組みを通じて

弊社の打ち出し板金の技術。職人の手でハンマーで叩いて形を整形する。この技術で例えば、機械で削って作っていた部品を弊社の技術で叩いて作ることができれば、CO2を大幅に削減することができます。自社の技術の脱炭素視点での優位性について、これから追求していきたいと思います。この脱炭素を通じて弊社も成長していきたいと考えております。



## 最後までご覧いただき ありがとうございました。

